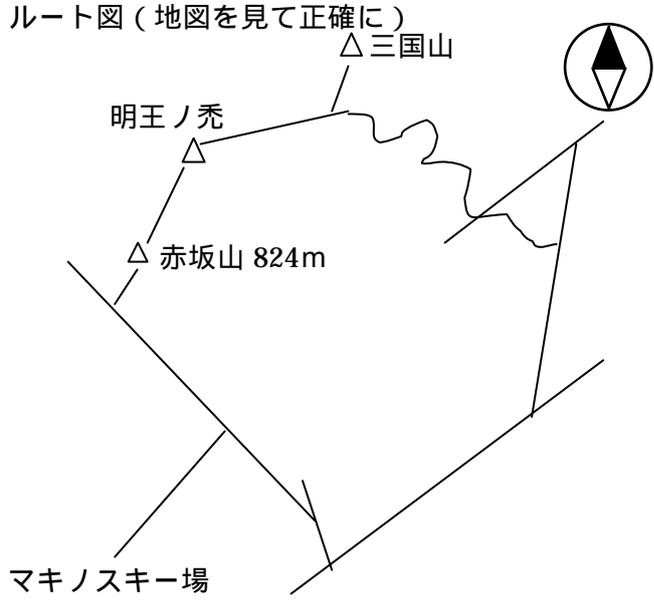


5 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	津田廣一	参加 メンバー	L : 尾崎 寿則 藤田 勝啓、 津田 廣一(記) 部外者 2 人(佐々木、鈴木)
		報告日	5 月 27 日		
山 域	琵琶湖周辺	山行日	10 年 5 月 15 日 (土)		
山 名	赤坂山				
山行目的	健康促進、地域研究、親睦、OB 山行偵察		コースタイム (天候 : 天気図記号)		

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局

ルート図 (地図を見て正確に)  1/2.5 万地形図 : 駄口 (5 万図 : 敦賀)	5/15 晴 7:20 刈谷発 8:20 養老 SA(休憩) 9:40 マキノ高原キャンプ場着 9:50 出発 (駐車場発) 10:45 樹林の中 (1 本 : 15 分) 11:05 ブナの木平 12:05 鉄塔の下 (1 本 : 15 分) 12:45 赤坂山山頂 (1 本 : 10 分) 13:05 明王ノ禿 (大休止) 13:45 明王ノ禿発 15:00 ブナの木平 (1 本 : 15 分) 15:50 駐車場着 17:55 マキノ高原発 20:15 刈谷着	その他情報 7:20 刈谷発 大高 I C (名古屋高速) 8:00 一宮 I C 8:20 養老 SA(休憩) 8:35 養老 SA 発 8:55 米原 J C T 9:10 木ノ本 I C 9:40 マキノ高原キャンプ場着 16:00 ~ 17:30 サラサ岬 & 食事 17:55 マキノ高原発 20:15 刈谷着
--	---	--

山行報告 7時集合時間に、少々遅れて中高年仲間(妻曰く、オジサンズ)と合流。浜松から来る鈴木を刈谷駅で7時20分にピックアップし、出発。名古屋高速から入ったのが功を奏したのか、渋滞なしで養老SAへ。行動食を買い目的地へ急ぐ。9時40分にマキノスキー場へ到着、早々に身支度をして9時50分に登山開始。パターゴルフ&キャンプ場を過ぎると、いきなりの急登で陽射しを遮るものもなく、夏は暑いかな?と少々心配だ。しばらく行くと樹林帯の中へ入り、風がないものの日陰になり、休憩ベンチが所々に設置されている。道も整備され歩きやすい。97年5月発行の「中高年のための百名山」(主婦と生活者)に選ばれているのが理解できる。景色のいい所まで・・・と思いつつ登り続けるが似た様な道が続く。メンバーに疲れが見えだしやむなく1本。好みの行動食を腹に入れて元気回復。歩き出して5分でブナの木平。あゝ、もう少し頑張るべきだった!素通りし、先へ進む。沢の音がしだすと可憐なイワカガミの群生が我々を出迎えてくれた。花の多い山として紹介されていたが、あっちこっちで楽しませてくれる。ゆっくりと花を愛でながらカメラへ収めて進む内に鉄塔へ到着。風が強くと肌寒いが見晴らしがいいのでヤッケを羽織って眺望を楽しんだ。琵琶湖だけでなく、遠く雪を頂いた山が見える。白山?能郷白山?意見が分かれる。再出発してから、あっけなく山頂に到着。ここも360度の眺望が楽しめる。

写真を撮っていると中高年の団体が登ってくる。愛知県からの29名のツアーとの事。頂上を団体さんへ譲り、予定していなかったが、明王の禿を目標とする。一旦、降って登り返す。近づくにつれ、奇岩がはっきりとしてくる。モワイ像?本当によく似てる。明王の禿で大休止。こちらの方が風が弱く、正解であった。藤田から、湯を沸かして甘酒を馳走になった。頂上での甘い暖かい飲み物は最高の贅沢だ。眺望もよく幸せに浸っていた

リーダー所見 (リーダーではありませんが・・・)

尾崎さんからの誘いを受け、調べてみると夏のOB登山にも向いているかな?と思い、個人的に多くの目的を持って登る事にした。関西では人気のある山だそうです。そんなにハードでもなく、OB会で夏に登る事を考慮するとミートしていると思います。下山後のサラサ岬も、いい湯でした。今回も愉快的仲間と天気にも祝福されて楽しい山行が出来ました。感謝!

《フリースペース》



イワカガミの歓迎



モワイ像?



赤坂山山頂にて

確認
(リーダー)
津
10/05/27
田
作成
(報告者)
津
10/05/27
田